

プレスリリース [2021 年 6 月 24 日]

(計 1 枚)

新型コロナワクチンの廃棄について

市内高齢者施設に設置している新型コロナワクチン保管用の冷蔵庫の温度が規定を超えて上昇し、一定時間を経過したことにより、ファイザー社製ワクチン 8 バイアル（48 回分）を廃棄することとなりましたので、お知らせします。

なお、接種スケジュールへの影響はございません。

■経過

6 月 21 日（月）

施設職員が冷蔵庫の温度計を確認したところ、9℃になっていた。

施設職員から接種医療機関に状況を報告するも対応についての結論は出ず。

6 月 22 日（火）

接種医療機関からファイザー社に問い合わせたところ、「適正な保管温度は 2℃から 8℃であり、使用についての推奨はできない」との回答を受ける。

施設職員から市に入電があり、状況報告を受ける。

6 月 23 日（水）

ファイザー社製ワクチン 8 バイアル（48 回分）を市で回収し、廃棄した。

■市の対応

ワクチンを保管する施設に対して、ワクチン保管用冷蔵庫の適正な温度管理や、ワクチン以外の物を入れないなど、改めてワクチンの管理方法を周知徹底し、再発防止に努めます。

■ 本件に関するお問い合わせ先

保健所保健予防課臨時接種担当課長 中村

TEL 042-785-4199